

JA共済

平成29年度「事業概要」のご報告(平成30年6月)

安心めっせーじ

JA共済の平成29年度「事業概要」がまとめましたので、ご報告いたします。



ひと・いえ・くるまの総合保障

皆さまの暮らしに
確かな安心を
お届けします。

JA共済は、皆さまの暮らしに
安心をお届けするため、協同組合の
「助け合い」の理念にもとづき、
「ひと・いえ・くるまの総合保障」を
提供するとともに、大規模な自然災害に
対しても十分に備えつつ、
健全な資産運用を行ってまいりました。
これからも、確かな保障力で皆さまの
信頼と期待にお応えできるよう、
万全な経営に努めてまいります。

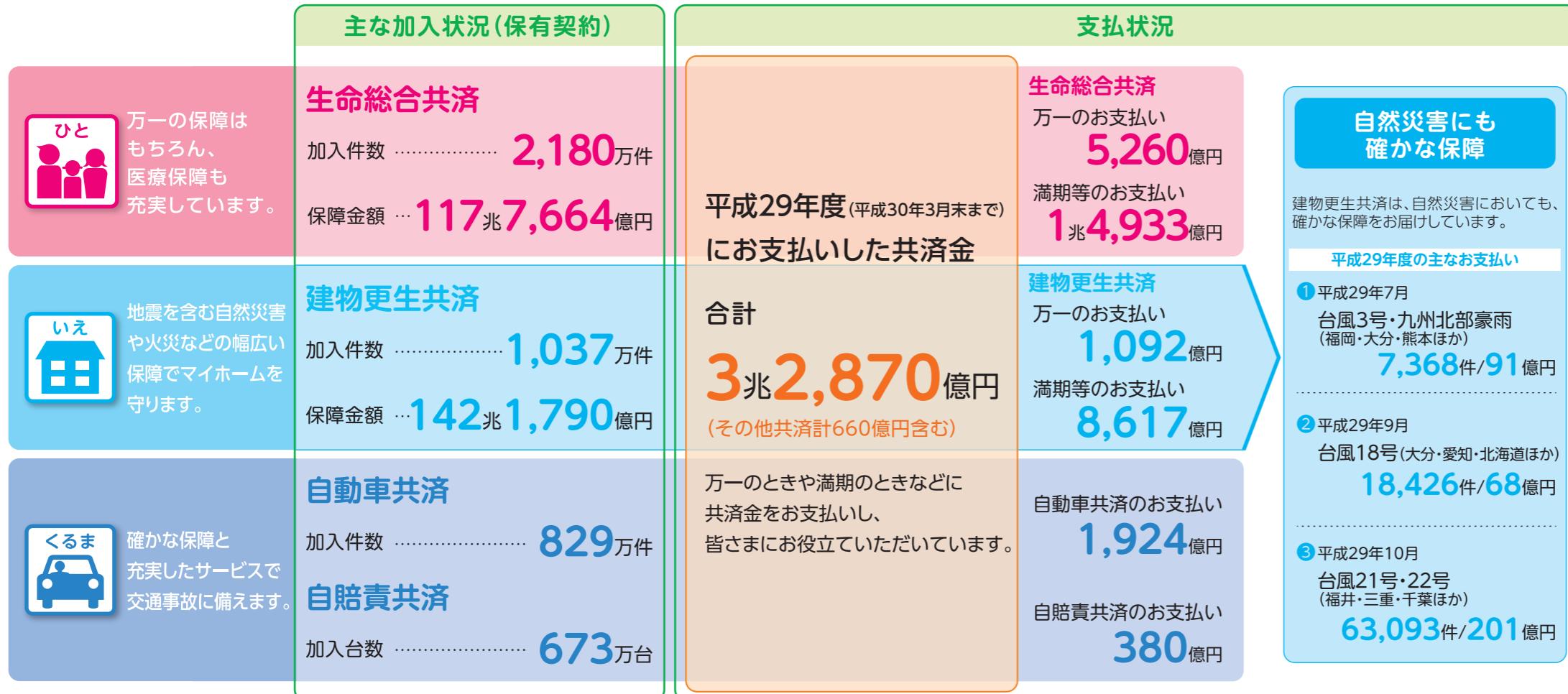


平成29年度(平成30年3月末)のJA共済『事業概要』について、ご報告いたします。

安心

ひと・いえ・くるまへの確かな保障

JA共済は組合員・利用者の皆さまの暮らしをサポートするため、「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供をしており、多くの方にご加入いただいている。また、確かな共済金のお支払いで、多くの方にお役立ていただいている。



※「生命総合共済」には、平成5年度以前に契約された終身・養老生命・こども・年金共済を含みます。

安心

万全な経営状況

JA共済は、大規模自然災害などのリスクに確実に備えるため、異常危険準備金の積み立てや再保険などによって、十分な支払財源の確保に努めており、万全な財務状況が確保されています。

健全な資産運用を行っています。

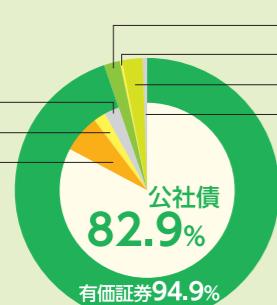
総資産は、前年度より4,239億円増加しました。総資産のうち、56兆円以上の運用資産について、安定的な収益を確保できる国債などの公社債を主体に、安全・確実な運用を行っています。

総資産

58兆1,890億円

貸付金 1.8%
運用不動産 0.5%
現・預金およびコールローン 2.4%
その他 0.4%

その他の
有価証券 2.7%
株式 2.3%
外国証券 6.9%



運用資産
56兆791億円

大規模自然災害などに対し 万全な備えを行っています。

異常危険準備金(建物更生共済)

1兆9,539億円

今後、大規模自然災害などが発生した場合
でも、十分な備えができています。

再保険

共済金支払責任の一部を国内外の他の保険会
社に引き受けもらうことによって、危険の分散
を図っています。

支払余力は十分な水準となっています。

支払余力(ソルベンシー・マージン)比率とは、通常の予測を
超えて発生する諸リスク(大規模自然災害など)に対応するため、
どのくらいの支払余力を備えているかを判断するための経営
指標のひとつです。

支払余力(ソルベンシー・マージン)比率

1,043.0%

※JA共済では、生命共済事業と損害共済事業の両方を実施しているため、
生命保険会社または損害保険会社のソルベンシー・マージン比率と単純
に比較はできません。なお、この比率が200%を下回った場合には、監督
官庁による業務改善命令などの対象となります。

地域貢献活動への取り組み

地域に暮らす皆さまが 健康で安心して暮らせるために

JA共済は、総合保障の提供とともに、「ひと・いえ・くるま・暮らし・営農」
に関わる、さまざまな地域貢献活動(病気や事故等の未然防止、万一の
際の事後支援など)に取り組んでいます。

ひと 病気予防や健康づくりのために

元気な生活を送るために役立つ、健康管理・
増進活動をはじめ、介護・福祉活動などにも取
り組んでいます。

- レインボーワーク操縦講習・研修会の実施
- 笑いと健康教室の開催
- 健康・介護ほっとラインの開設



レインボーワーク

いえ 災害にあわれた方の生活を支援するために

自然災害などの被害にあわれたご契約者を
対象とした救援活動で、生活の立て直しの支援
に取り組んでいます。

- 災害シートの無償配布
- 仮設住宅の無償貸与



災害シート

くるま 交通事故防止や交通事故被害者の 社会復帰のために

交通事故のない社会をめざして、交通事故
の未然防止や交通事故被害者支援など、さ
まざまな活動に取り組んでいます。

- 幼児・生徒・シルバー世代向けの
交通安全教室の開催
- 介助犬の育成・普及支援
- リハビリテーションセンターの開設



親と子の交通安全ミュージカル
(幼児向け)

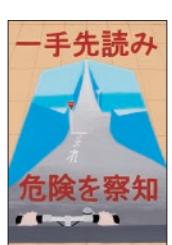
くらし・営農 地域のくらしや営農に貢献するために

心の豊かさや絆の大切さを次世代へ
伝えるために、地域に根ざした活動や
文化支援活動に取り組んでいます。

- 小・中学生書道・交通安全
ポスターコンクールの開催
- 各都道府県本部独自の
地域貢献活動の実施



農林水産大臣賞
小6 河内 菜々香さん



警察庁長官賞
中2 杉本 雅弥さん

その他にもさまざまな活動を行っています。

詳しくは、JA共済の地域貢献活動ホームページ

<http://social.ja-kyosai.or.jp> をご覧ください。



組合員・利用者の皆さんとJA共済のつながり

JA共済は、JAとJA共済連が共同で共済契約をお引き受けしており、一体的な運営を行うことで、組合員・利用者の皆さんに安心をお届けしています。



JA共済の主な保障

	万ーの備え	●生涯にわたって備えられる万ー保障 「終身共済」	就労不能の備え	●身体の障害による収入の減少や支出の増加に幅広く備えられる 「生活障害共済「働くわたしのささエール」」
	医療の備え	●保障と貯蓄ふたつの安心 「養老生命共済」	介護の備え	●生涯にわたって備えられる 「介護共済」
	がんの備え	●治療にかかるさまざまな費用に備えられる医療保障 「医療共済」	老後の備え	●今から備える安心に「増える楽しみ」をプラス 「予定利率変動型年金共済「ライフルード」」
	いえの備え	●「生きる」を応援する充実のがん保障 「がん共済」	学資金の備え	●お子さまの学資金づくりに 「こども共済「学資応援隊」」

	●火災はもちろん、地震などの自然災害にも備えられる建物・家財の保障	建物更生共済 「むてきプラス」		●自動車の事故による賠償やケガ、修理に備えられる 「自動車共済「クルマスター」」
http://shiryo.ja-kyosai.or.jp <small>（本サイトから以下の共済種類の資料請求・掛金試算ができます。）</small> 終身共済、一時払終身共済(平28.10)、引受緩和型終身共済、養老生命共済、定期生命共済、医療共済、引受緩和型医療共済、がん共済、介護共済、一時払介護共済、生活障害共済、予定利率変動型年金共済、こども共済、傷害共済、建物更生共済、自動車共済				

JA共済のサポート体制



専門スタッフも
窓口も充実！

ライフアドバイザー
全国 20,426^(※1)人

自動車事故損害調査スタッフ
全国 約 5,690^(※2)人

自動車事故 相談窓口
全国 約 1,260^(※2)か所

(※1) 平成30年3月末時点集計 (※2) 平成29年4月1日時点集計

JA共済に関するご相談

JA共済相談受付センター

JA共済に関する一般的なお問い合わせ・ご相談について、JA共済連がお電話で受け付けています。

コンサルタント はクミアイ

0120-536-093

受付時間
9時～18時(月～金曜日)
9時～17時(土曜日)
日曜日、祝日および12月29日～1月3日を除きます。

*メンテナンス等により、予告なく変更する場合があります。

ご契約のお車の事故やトラブルにも万全サポート

フリーダイヤル安心サービス

自動車共済にご加入の方を対象に、自動車事故の受付やアドバイスを行うほか、故障時の応急対応やレッカーカー搬送などの手配を行います。

0120-258-931

受付時間
24時間365日年中無休

お体に関するご相談

健康・介護ほっとライン

ほっとちゃん



医師(精神科・心療内科を除く)、看護師、介護支援専門員(ケアマネージャー)、栄養士など健康・介護の専門家に、匿名・無料でご相談いただけます。

シワセティバン コンサルタント

0120-481-536

受付時間
24時間365日年中無休

*ご相談の内容・性質などにより、回答できない場合があります。

JA共済ホームページ <http://www.ja-kyosai.or.jp>

●詳細な内容は、ディスクロージャー誌「JA共済連の現状2018」をご覧ください。

平成 年 月 日

お問い合わせは、JA(農協)までご連絡ください。

